



令和元年10月11日発行

第 110号

事務局 〒169-0051 東京都新宿区
西早稲田2-18-23スカイエスタ507
TEL/FAX 03-6457-3921
E-mail n.s.e.g@d7.dion.ne.jp
http://www.seishineisei.gr.jp/

〈目 次〉

日本精神衛生学会 第35回大会へのお誘い

『12月に、別府にきちよくれ！！』……………1

日本精神衛生学会 第35回大会のお知らせ……………2



12 月に、別府にきちよくれ！！

第 35 回副会長 矢島潤平(別府大学)

12月7、8日に、湯の町、別府大学にて日本精神衛生学会第35回大会を開催します。テーマは、地域に開かれた大学の特性を活かして「メンタルヘルスから考える地域生活」としました。すでに大会ホームページでもお知らせしていますが、このテーマに関連したシンポジウム「共生社会の在り方を求めて」をはじめとして、会長講演、シンポジウムなど地方大会ならではのプログラムを用意してお待ちしております。特に、会員の先生方の日頃の研究成果を一般演題発表のディスカッションで盛り上げられと思っています。

お楽しみの情報交換会は、本学附設の大分香りの博物館 1Fにあるカフェササンポンにて行います。お洒落な料理とミニコンサートでお腹と心を満たした後は、温泉にて心身を癒やして頂ければと思います。事前参加申込みが11月17日までです。早めの登録をお願いします。本大会では、学部及び院生に積極的に参加して頂けるように安価に設定しています。是非、アーリーキャリアの方々に声をおかけ頂ければ幸いです。

最後に別府を少し紹介させていただきます。まずは、食べ物です、海と山に囲まれていることもあり、海の幸(関サバ、関アジ、ふぐなど)、山の幸(豊後牛、とり天など)が豊富で大変おいしく召し上がることができます。次に観光です、地獄めぐりや温泉めぐりなど色々とみどころがあります。個人的なオススメはレンタカーをかりて、大分北部の寺社仏閣めぐりです。宇佐神宮、熊の磨崖仏、文殊仙寺、両子寺など、一見の価値ありです。

皆さまと12月にお目にかかること楽しみにしております。

大会ホームページ: <https://seishin35th.jimdofree.com/>

日本精神衛生学会 第 35 回大会のお知らせ

大会テーマ：メンタルヘルスから考える地域生活

1. 開催日時と場所

日程 2019 年 12 月 7 日（土）、8 日（日）

会場 別府大学（大分県別府市北石垣 82）



2. 開催地大分県別府市について

別府市は、おんせん県大分の東海岸沿いにあり「山は富士、海は瀬戸内、湯は別府」として知られる観光都市で、東は別府湾、西には鶴見山を望む、山と海の眺望に囲まれた扇状地にあります。別府市は年間 800 万人の観光客を受け入れ、国際観光温泉文化都市、国際会議都市を宣言し、源泉の数は 2,300 ヶ所以上で日本の総源泉数の約 10 分の 1 がこの地域に密集しており、湧出する湯量は日量 12 万 5000 キロリットルで日本最大とされます。

大分県は車いすマラソンでも世界に知られ、日本における障がい者スポーツ、また障がい者雇用の先駆けとなる「太陽の家」も別府市にある。2018 年に大分県では「おおいた大茶会」と銘打ち、第 33 回国民文化祭・おおいた 2018、第 18 回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会が開催され、2019 年にはラグビーワールドカップの 5 試合が開催されます。



3. 大会参加方法

【参加登録方法】

大会参加登録は WEB 申し込みページにて必要事項をご記入後、お申し込みください。

大会ホームページ <https://seishin35th.jimdofree.com/>

問い合わせ先メールアドレス nseg.meeting@gmail.com

【参加費用】

	学会正会員	非会員	学生・大学院生
事前申込	4,000 円	5,000 円	1,000 円
当日申込	5,000 円	6,000 円	2,000 円
懇親会	5,000 円		2,000 円

事前申込期間中（2019 年 11 月 17 日（日）まで）に WEB 登録手続き完了を確認しましたら、事前申込の料金にて受け付けます。※学生／院生は、大学院博士後期課程、研究生も含まれます。

【振込先】 いずれかにお振り込みください。

ゆうちょ銀行
記号：17200
番号：25658511
加入者名：ニシムラ ヤスフミ

ゆうちょ銀行
店名：七二八（ナナニハチ）
口座番号：2565851
加入者名：ニシムラ ヤスフミ

4. 大会プログラム

	メディアホール	33・34 番教室	
12月7日			
9:00-10:00			受付（1号館1F）
10:00-10:50	大会長講演		
11:00-12:00	一般演題A（口演）	一般演題B（口演）	
12:00-13:00			理事会（31番）
13:00-14:30	シンポジウム「精神衛生活動のエビデンスとは何か」	一般演題C（口演）	
14:40-16:10	シンポジウム「教育から社会への接続」（仮題）	MCRT 研修会 14:40-16:40	
18:00-20:00			大懇親会
12月8日			
10:00-11:30	公開シンポジウム「共生社会のあり方を求めて」（仮題）	一般演題D（示説）	
11:30-12:30	総会		
13:30-15:30		「自殺対策ゲートキーパー研修の作り方」WS	
16:30 終了予定			

【シンポジウム】

精神衛生活動における エビデンスとは何か	共生社会の在り方を求めて	教育から 社会への接続
コーディネーター： 中野明德（別府大学） 話題提供者： 「心理の立場から」 川崎 隆（別府大学） 「看護の立場から」 河野由里（京都光華女子大学） 「福祉の立場から」 大谷京子（日本福祉大学）	コーディネーター： 大嶋美登子（別府大学） 話題提供者： 「当事者&福祉施設の立場から」 山下達夫（太陽の家） 「家族の立場から」 安部綾子（大分県てんかん協会） 「精神医療の立場から」 山本隆正（山本病院）	現在調整中

4. 会場アクセス・宿泊

【自動車利用の場合】

福岡・北九州方面から

- ・ 日出バイパス「日出インター」より約 20 分
- ・ 大分道へ合流後、大分自動車道「別府インター」より約 5 分

大分・宮崎方面から

- ・ 大分自動車道「別府インター」より約 5 分

【J R利用の場合（最寄駅は別府大学駅）】

- ・ J R 日豊本線別府大学駅より徒歩 10 分

【バス利用の場合】

J R 日豊本線別府駅から（所要時間約 20 分）

- ・ 亀の井バス「別府大学経由鉄輪行」に乗車し、「別府大学前」で下車。
- ・ 亀の井バス「石垣経由国立別府病院行」に乗車後、「別府大学下」で下車し、徒歩 3 分。
- ・ 大分交通「石垣経由亀川駅行」に乗車後、「別府大学下」で下車し、徒歩 3 分。

天神、JR 博多駅、福岡空港から（所要時間約 2 時間半）

- ・ 高速バスとよのくに号に乗車後、「鉄輪口」で下車し、徒歩 10 分
バス停に待機しているタクシーの利用がおすすめです。

【タクシー利用の場合】

J R 日豊本線別府駅から約 12 分（料金 1, 200 円程度）

【飛行機を利用の場合】

大分空港 大分空港→別府国際観光港前下車

大分駅前行ルート 別府国際観光港下車（約 50 分）

別府駅前行ルート 六勝園（41 分）バス停下車が便利ですが、2 時間に 1 本程度

別府方面行ルート 別府国際観光港下車 タクシーまたは路線バス

※別府国際観光港前からタクシーでは約 5 分（料金 800 円程度）

- ・ 大分空港からバスでお越しになる場合は、バス乗車時にタクシーを依頼すると降車時にバスの後ろにタクシーが待機しますので、便利です。
- ・ 別府国際観光港前からの路線バス利用は、亀の井バスに乗り換え、「別府大学経由鉄輪行」に乗車し、「別府大学前」下車となります。

【別府市内の宿泊】

別府市内のホテルは温泉宿とホテルなどがあり、多様な宿泊が選択できます。一般的なビジネス系の宿泊施設の多くは別府駅周辺に存在しますが、宿泊数には限界があるため早めの予約がおすすめです。

温泉旅館では鉄輪（かんなわ）温泉が別府大学より山側へ、1.5 km（徒歩約 20 分）に位置し、最近新しい宿泊施設もできています。

